

1 農林水産業の概況

岡山県は、南は瀬戸内海に面し、北は中国山地を境に鳥取県に接し、東は兵庫県、西は広島県と隣接しています。

地勢は、県南部は平坦地が多く、中部は平坦地と傾斜地が混在し、北部では標高400～600mの傾斜地が多くみられ、中国山地を水源とする吉井川、旭川、高梁川の3大河川は良質で豊かな水を常にたたえています。

気候は、比較的温暖で、年間平年値(岡山市)は気温16.2℃、降水量1,106mm、日照時間2,031時間で、農作物の栽培に適しています。

総土地面積は70万958ha(全国15位)、総世帯数は75万4,511戸(全国18位)、総人口は194万5,276人(全国21位)で、耕地面積は6万8,600ha(全国22位)です。

農林水産業に関する主な指標をみると、総農家数は7万3,498戸(全国10位)で総世帯数の約10%を占めています。販売農家数は4万4,228戸(全国14位)で、総農家数の約60%を占め、うち主業農家数は4,731戸(全国31位)で、販売農家数の約11%、副業的農家数は2万9,735戸(全国6位)で、同約67%をそれぞれ占めています。

生産状況をみると、農業産出額は1,242億円(全国25位)で、主要農畜産物の生産は、耕種部門では、二条大麦(収穫量:全国4位)、なす(同:全国14位)、たまねぎ(同:全国13位)、畜産部門では、鶏卵(生産量:全国4位)、採卵鶏(飼養羽数:全国6位)などが上位に位置しています。